

中北.com

地域教育情報紙

チュウホクドットコム

中北教育事務所
地域教育支援スタッフ

TEL 0551-23-3008

FAX 0551-23-3013

no

3

中北の地域社会 (COMmunity)の心の交流 (COMmunication)をめざします

第6回 中央市教育振興大会 ～生きる力を養う家庭教育～

8月17日(水)に玉穂生涯学習館ホールにて、第6回中央市教育振興大会が開催されました。この大会は、学校・家庭・地域が共に手を携え、子どもたちの教育を考えようとしたもので、実行委員長や運営を市のPTA連絡協議会が担っています。保護者が中心となり、学校、市教育委員会と一緒に活動するという特筆される大会です。



【活動発表をする田富北小の児童会】

放課後子どもプラン指導者研修会

7月13日(水)、県立青少年センターにおいて「第1回放課後子どもプラン推進事業指導者研修会」が開催されました。今回は、レクリエーション等についての研修で、山梨県レクリエーション協会専務理事の塩沢一夫先生を講師に子どもの自主性・協調性を育てる遊びをテーマに、子どもへの関わり方や具体的な遊びの提供についてご指導をいただき、誕生日で並ぼう、じゃんけんゲーム、食べたものなんだろう、新聞紙で遊ぼう等のゲームを通して指導者としての資質向上を図ることができたことと思います。



中北地区からも10名以上が参加しましたが、受講者も大満足で、役立つ研修となりました。

今年の講演は、山梨大学教職大学院教育学研究科長・寺崎弘昭教授から、「歴史の中で、生を養う家庭教育」と題して、今日の子どもたちが、人間関係を含む環境の中で「心身の健康」という基の部分が損なわれることのないよう、「心身のケア」「食育」を包括的に捉えた教育の組み立て直しについて、示唆をいただきました。



【寺崎弘昭 教授】

開会に先立って、玉穂中学校の吹奏楽部の紹介と、アトラクションとしての演奏が行われました。

また、豊富小・田富北小・田富中の学校・活動紹介、中央市教育委員会として教育長の基調報告が行われました。

平成23年度 峡中・峡北地区合同

地域教育フォーラム

予告

全体テーマ「地域で育む、『つなげる力、つながる力』」

講演・実践発表

- 講演
 榎木 上次氏 (萌木の村(株)社長)
 「すてきな人を育てる地域力」
- 実践発表
 今 紀子氏 (共育ちの会あそぼ代表)
 「ゆるやかなかわりの中で、とも育ち」
- 日時：平成23年10月25日(火)
 午後 2時～4時30分
- 場所：日本航空学園内 J-ship ホール

お問い合わせ先 中北教育事務所
地域教育支援スタッフ TEL 0551-23-3008

第23回夏休みふるさと子どもランドカーニバル

北杜市清里にある県立八ヶ岳少年自然の家を会場に、県子どもクラブ指導者連絡協議会主催で、8月4日(木)～8月6日(土)の2泊3日で開催されました。



この会は、キャンプを通して自然と親しみ、全ての活動を自らで行うことを通し、いわゆる「生きる力」を養うことを目的にした体験活動です。参加者は、総勢54名で内、中北地区管内の参加小学生は19名でした。最初は、緊張した面持ちでの開始式でしたが、野外炊飯の準備やレクリエーションでは、笑みいっぱいの子も達でした。



【テントの準備をする子ども達】

第3回子育て支援リーダー養成講座

この事業は、山梨県が、「地域ぐるみの子育てを実現するために、現在進行中の事案をワークショップ形式を用いて、臨想的に解決していく地域の家庭教育・子育て支援リーダーとして活躍できる人材を養成する」ために、県内各市町村より、推薦された40名が約半年を通して、受講するものです。

第3回の講座は、7月22日(金)に県立大学飯田キャンパスにおいて、藤森雅江氏の「子どものSOSを受け止めるには」の講演を聴き、それに

基づいてのワークショップ(参加者全員による共同作業)を行いました。

また、次回の「地域支援者交流会」に向けての活発なワークショップも行っていました。



【ワークショップの様子】



【育メンも多数参加している】

第40回山梨県子どもクラブ 親睦球技会

県子どもクラブ指導者連絡協議会主催の親睦球技大会が、8月13日(土)に、中央市で開催されました。協力と団結の力を発揮すべく、県下各地の予選を勝ち抜いてきた代表チームによる親睦・交流を目的とした球技大会です。

スポーツを通じて健康な体と精神を養うとともに、子どもクラブ員の親睦を深めることを第一義としています。



【ソフトボールの部で準優勝した「甲運子どもクラブ」の開会式風景】